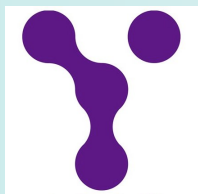




朝日子だより

大学紹介編 Vol.4

吉田高校の皆さんへ



今回は吉田高校から継続して進学している大学である「山梨大学」を紹介します。吉田OB・OGがそれぞれ所属しているコースでの取り組みなどを書かせていただきました。

紹介者； 山梨大学工学部
機械工学科 2年 村田 壮哉（平成27年度 理数科卒業）

大学の様子

山梨大学工学部には、機械工学科、電気電子工学科、コンピューター理工学科、情報メカトロニクス工学科、土木環境工学科、応用化学科、先端材料理工学科があります。

今回は私の所属する機械工学科について書かせていただきたいと思います。



機械工学科について

山梨大学機械工学科では輸送機械やエネルギー産業に関する機械技術について学ぶことができ、主に将来、自動車や船・飛行機などの設計や研究・開発に興味も持つ学生が集まっています。

専門的な授業は主に2年生から始まり、比較的授業数が少ない1年生のうちに教養科目などの幅広い分野の学問に触れることができます。専門に限らず広い範囲の学問を知ることによって物事をさまざまな視点から捉え、考える力が身につきます。

私は現在、学部2年生で、ようやく本格的に専門の授業が増えてきました。

この学科では専門的な授業であっても初めは高校までの勉強と難易度に差が生じすぎないように基礎からしっかりと教えてくれます。そのため、高校までは数学や物理が苦手であっても、大学からの頑張り次第で十分に巻き返すことができますし、数学や物理を扱う専門科目が好きになれます。

3年生からはさらに専門的な授業が始まり、4年生になると研究室に配属され、主に燃焼や流体、材料に関する研究に取り組むことになります。さらに研究に打ち込みたい人は大学院に進学します。



学科ならではの授業(ゼミ)紹介

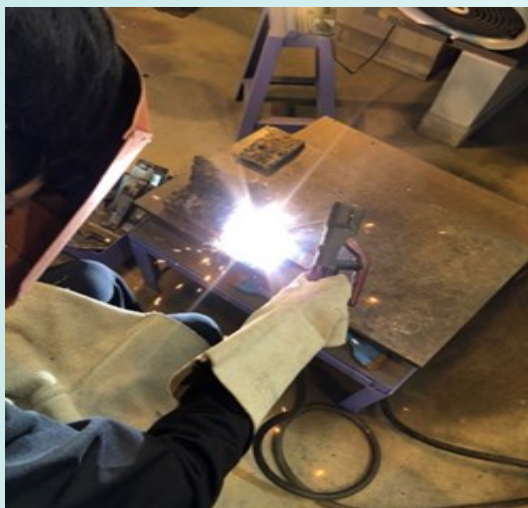
機械工学基礎ゼミ

工学部はすべての学科に初年度に基礎ゼミというものが設置されています。私の学科の場合、今後大学での研究や就職後に経験するであろう「チームで協力して課題を解決する」ことを疑似体験するの目的にこのようなゼミがあります。

チームごとに課題を自由に設定し、それを解決するロボットを協力して作ります。思い通りに動かなかったときにどうすればよいのか仲間と一緒に考えながら解決に取り組みます。



製作例:
進路上の穴を自動で認識し、橋を架けて渡るロボット



実習の1つ、溶接実習の様子

ものづくり実習

機械工学科の学生なら必ず使うことになる工作機械や加工法の基本的な使い方を実際に材料の加工を行いながら学びます。

5人から10人の少人数グループごとに先生がつき丁寧に教えてもらえます。グループのペースに合わせて進めていくので焦らずに、疑問点を一つ一つ解決しながら学んでいくことができます。

サークル紹介!

管弦楽団

2016年に創立50周年を迎え、大学のオーケストラでありながら、山梨県で最も歴史のあるオーケストラです。普段の練習に加え、年2回の定期演奏会を行ったり春休み・夏休みには合宿を行ったりしています。

練習にしっかりと取り組みつつ、大学のサークルならではの和気藹々とした雰囲気も兼ね備えているところが魅力です。

毎年新入団員の中には大学まで音楽と無縁の生活を送っていた者や、大学から別の種類の楽器に持ち替えた者もあり、そのような人でも楽しみながら上達できる環境です。楽器の経験がある方だけでなく大学から新しいことを始めてみたい方にもおすすめです!



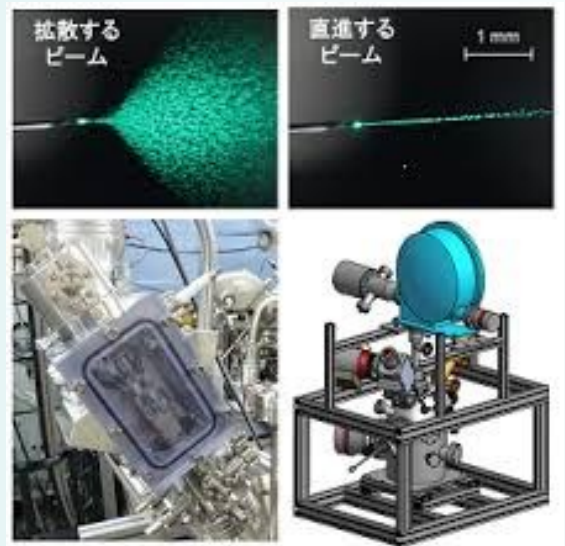
サークル紹介!

写真部

現在30人ほどの部員がいます。県内の活動にとどまらず、休みの日や長期休みには県外の景色の良い場所に写真を撮りに出かけています。スマホのカメラでの参加も大歓迎です。上手く撮影する技術を教えてください先輩もいるので、カメラ初心者の方でも楽しめます。



勉強以外の楽しみ!



吉高生に向けて

興味のある大学が見つかったならば山梨大学に限らずオープンキャンパスに行くことをお勧めします。その大学のことを詳しく知ることができるだけでなく、この大学に入るために頑張ろうというモチベーションが高まります。将来やりたいことが明確であることや、自分の目指す大学に対する興味が大きいほど受験勉強がなくなった時の助けとなるので、勉強に集中できなくなったら数年後の自分について考えてみるのも良いと思います。体調管理に気を付けつつ頑張ってください。

